2012年8月10日

各　位

会 社 名　第 一 生 命 保 険 株 式 会 社
代表者名　代表取締役社長　渡邉　光一郎
（コード番号:8750　東証第一部）
問合せ先　経　営　企　画　部　　ＩＲ室
（TEL　050－3780－6930）

米国資産運用会社Janus Capital Group Inc.への出資および業務提携について

第一生命保険株式会社（社長：渡邉光一郎、以下「当社」）と米国資産運用会社Janus Capital Group Inc.（以下「ジャナス社」）は、当社がジャナス社に出資することで合意し、出資・業務提携契約を締結しました。

ジャナス社は、リタイアメント人口の増加等を背景に中長期的な成長が見込める米国資産運用市場において、株式運用を中心とした高い競争力、幅広い販売ネットワークを有し、強固なブランドを確立しています。当社は、ジャナス社が中長期的に成長していくことを想定しており、同社への運用委託、人財派遣等を通じて一般勘定資産の運用競争力向上、海外アセットマネジメント事業に関するノウハウの獲得を目指すとともに、同社の企業価値向上に向けた取組みを推進していきます。

なお、今回のジャナス社への出資は、株式会社化後初の海外アセットマネジメント分野への事業展開となりますが、既にオーストラリア・ベトナム・インド・タイの4カ国に展開している海外生命保険事業への取組みとともに、中長期的に当社グループの持続的成長を支えるドライバーとして、海外アセットマネジメント事業の一段の取組強化を図っていきます。

1.出資の概要

- 当社は、必要となる日米関係当局への届出等を前提として、原則1年以内※にジャナス社株式の15％以上（上限20％）を取得。
- 当社は、新株予約権を取得しており、市場からの株式取得に加えて、新株予約権を行使することによって株式を取得することが可能。
- 当社は、出資比率が15％以上に達した場合、非常勤取締役1名の派遣が可能となり、取締役派遣後に同社へ持分法を適用予定。

※市場環境等により1年を超えて株式取得を行う可能性がある。

2.業務提携の概要

- 当社からジャナス社への経営管理職レベルの常勤担当者、運用トレーニーの派遣。
- 当社一般勘定資産の一部につき、ジャナス社に運用を委託。
- 当社関連会社DIAMアセットマネジメント株式会社（以下「DIAM」）が選定したジャナス社商品の日本での販売。
- ジャナス社と共同でDIAMの米国ビジネスの拡大機会を検討。

＜ジャナス社の概要＞

名称	Janus Capital Group Inc.
事業内容	資産運用事業
設立	1969 年
代表者	リチャード・ワイル（Richard Weil）
上場	2000 年 6 月　ニューヨーク証券取引所上場
時価総額	1,059 億円（2012 年 7 月末）
運用資産	1,524 億米ドル（2012 年 6 月末）
従業員数	1,125 人（2011 年 12 月末）
本社	米国コロラド州デンバー
主な海外拠点	フランクフルト、ハーグ、香港、ロンドン、メルボルン、ミラノ、ミュンヘン、パリ、シンガポール、東京、チューリヒ

以上

米国資産運用会社
ジャナスキャピタルグループへの
出資および業務提携について

本件の概要

第一生命保険株式会社（以下「当社」または「第一生命」）は、米国の資産運用会社であるジャナスキャピタルグループ（Janus Capital Group Inc. 以下「ジャナス社」）の株式の15%以上（上限20%）を取得することについて合意し、同社と出資・業務提携契約を締結

【出資の概要】

- 必要となる日米関係当局への届出等を前提として、原則1年以内にジャナス社株式の15%以上（上限20%）を取得
- 当社は新株予約権を取得しており、市場からの株式取得に加えて、新株予約権を行使することにより株式を取得することが可能
- 出資比率が15%以上に達した場合、取締役1名の派遣が可能となり、取締役派遣後に同社に持分法を適用する予定

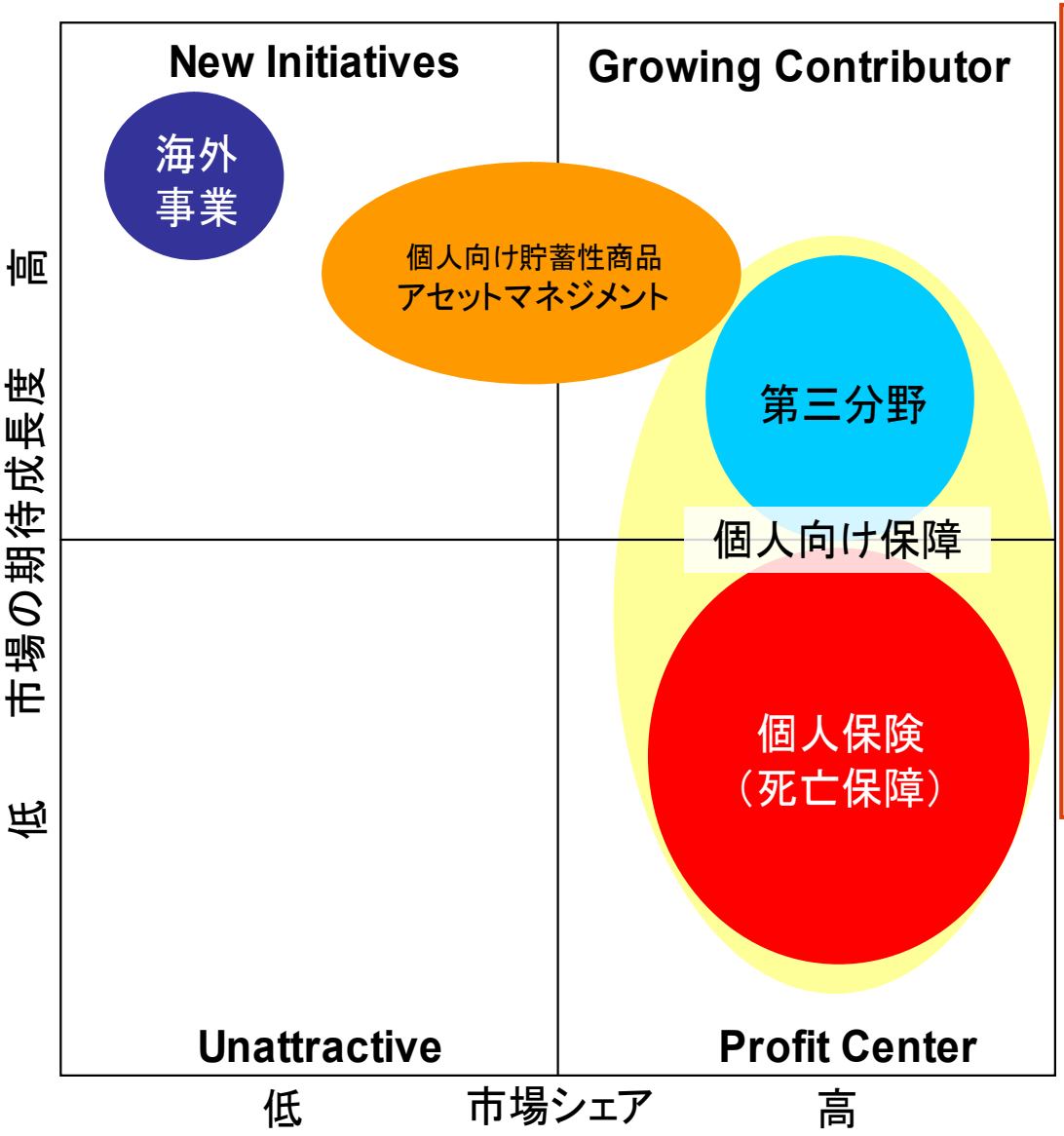
【業務提携の概要】

- 以下の取組により、第一生命グループおよびジャナス社双方の企業価値向上を図る
  - ✓ 人財・ノウハウ交流（常駐リエゾン及びトレーニーの派遣・受入等）
  - ✓ 当社によるジャナス社への運用外部委託
  - ✓ DIAMを通じたジャナス社委託商品の日本販売
  - ✓ ジャナス社と共同でDIAMの米国ビジネスの拡大支援を検討

第一生命

本件の戦略的位置づけ

■ 中期経営計画において、国内生保事業（第三分野・貯蓄事業）、海外生保事業、アセットマネジメント事業を成長分野として位置付け。



国内生保事業

死亡保障市場
- 第一分野におけるシェア向上
- 事業費効率の改善

成長市場
- 第三分野
- 個人向け貯蓄性商品

海外生保事業

- アジア太平洋地域における展開

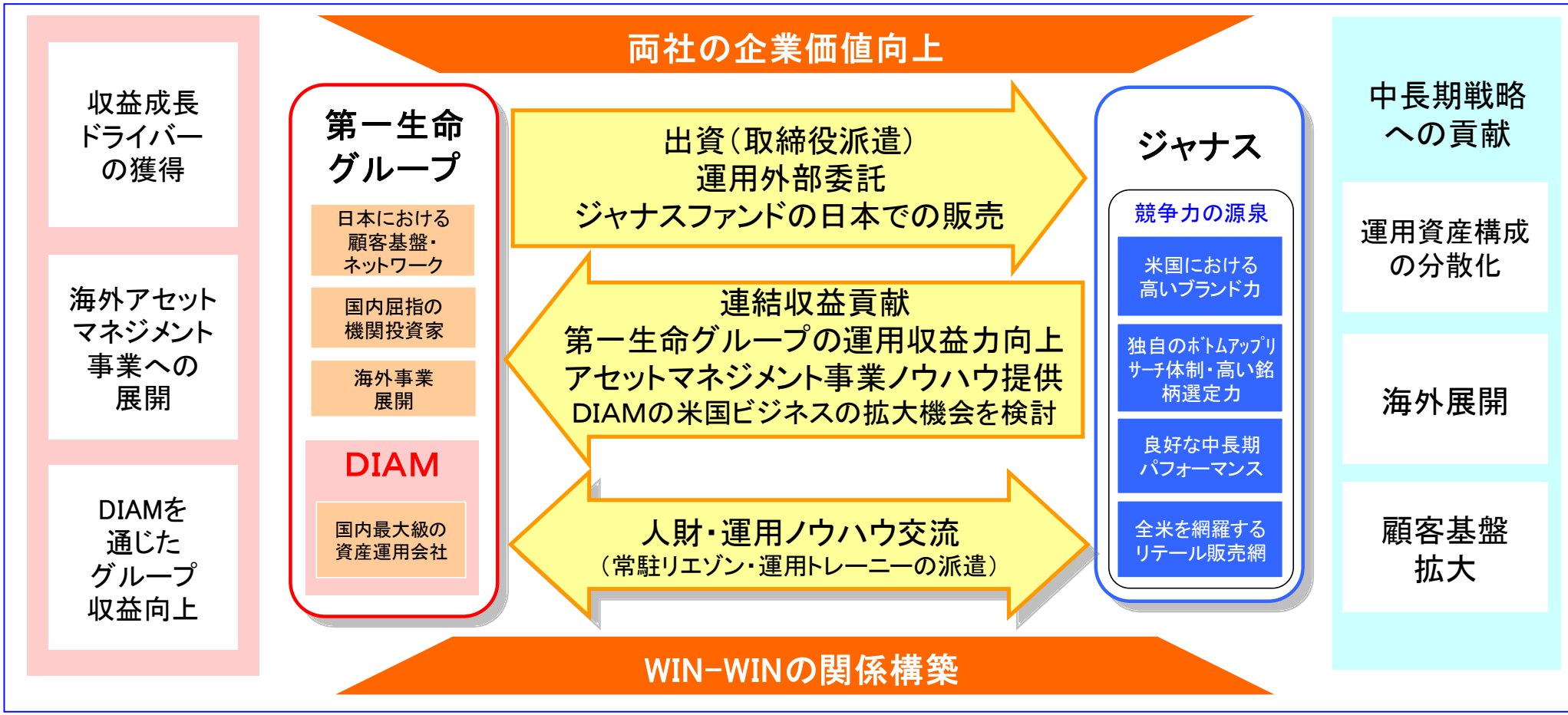
アセットマネジメント事業

- DIAMアセットマネジメントの預り資産の成長
- 国内外で成長の機会を追求

- 内部成長のみならず、M&Aなど外部成長の機会を志向

出資・業務提携の全体像

■ 第一生命グループおよびジャナス社双方の企業価値向上を目指す
- ✓ 新たな成長ドライバー獲得による第一生命グループの収益力向上、グローバル展開加速
- ✓ ジャナス社の中長期戦略を後押しする提携メニューの実現による企業価値向上



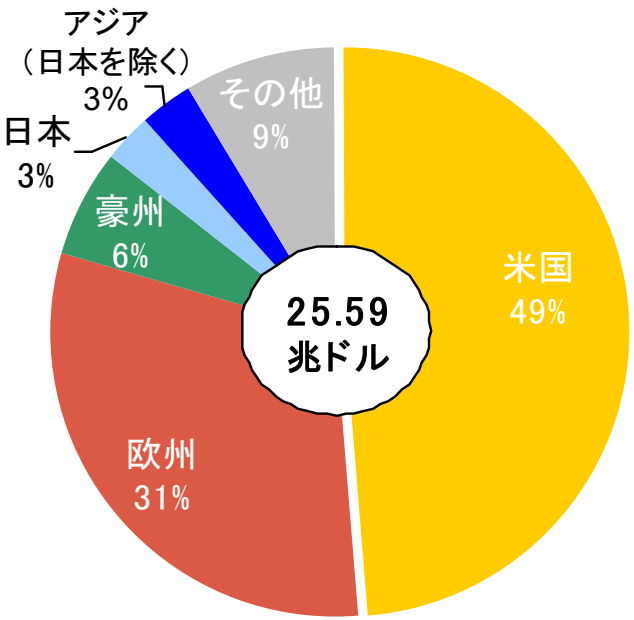
※DIAMはみずほフィナンシャルグループと第一生命が折半出資する資産運用会社

米国アセットマネジメント市場

- 米国アセットマネジメント市場は、家計への投信普及が進んだ世界最大のマーケット
- リタイアメント層からの資金流入や継続的な人口増加により、将来的にも高い成長性が期待

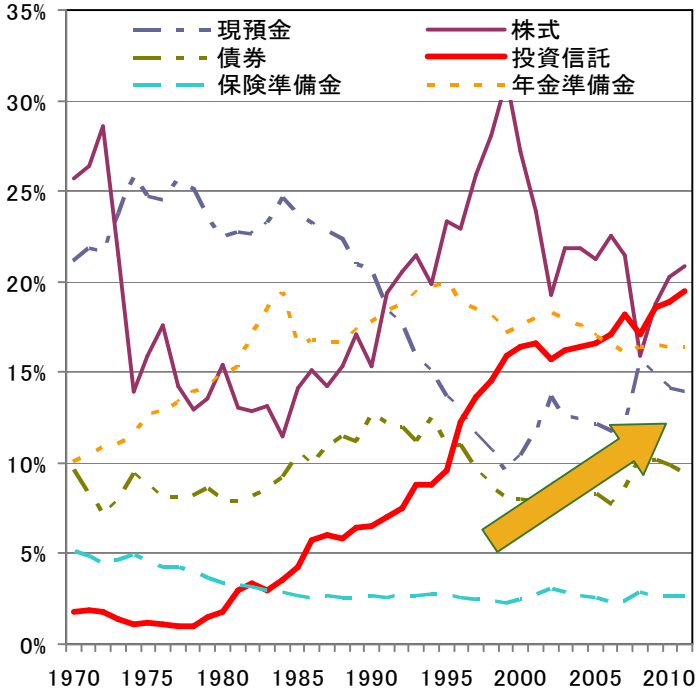
➡ ジャナス社への出資を通じて米国アセットマネジメント市場の成長性を享受

地域別投信残高構成比（2012年3月）



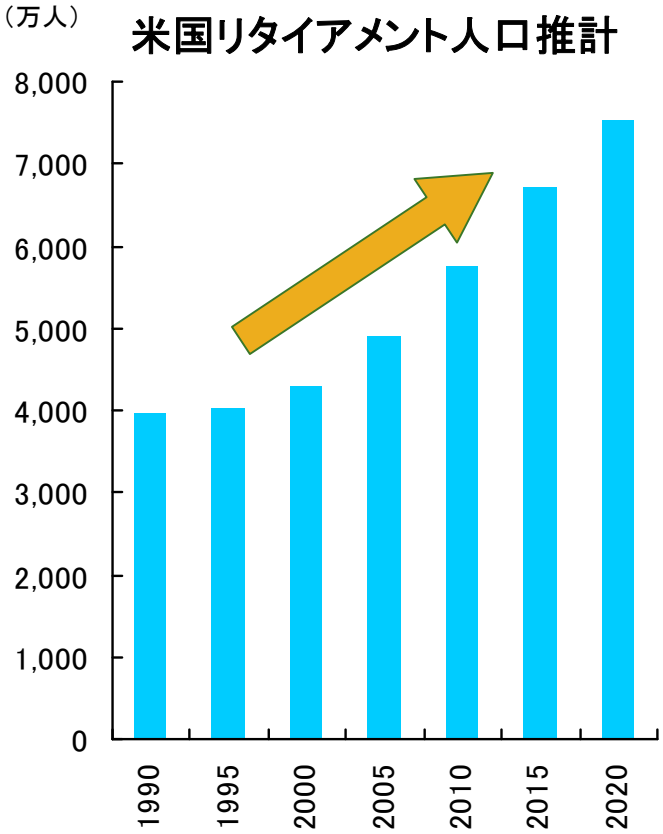
出所：ICI統計データより作成

米国家計金融資産構成比率



出所：米国連邦準備制度理事会統計、野村資本市場研究所資料より作成

米国リタイアメント人口推計



出所：国際連合人口部 将来人口推計2010より作成

会社概要①

- 1969年創業、コロラド州デンバーを本拠とする独立系上場運用会社
- 株式運用を中心に高い競争力とブランド力を有しており、傘下に運用スタイルの異なる運用会社3社を擁する
- 米国では運用資産残高で34位、投資信託分野で16位（2010年末）

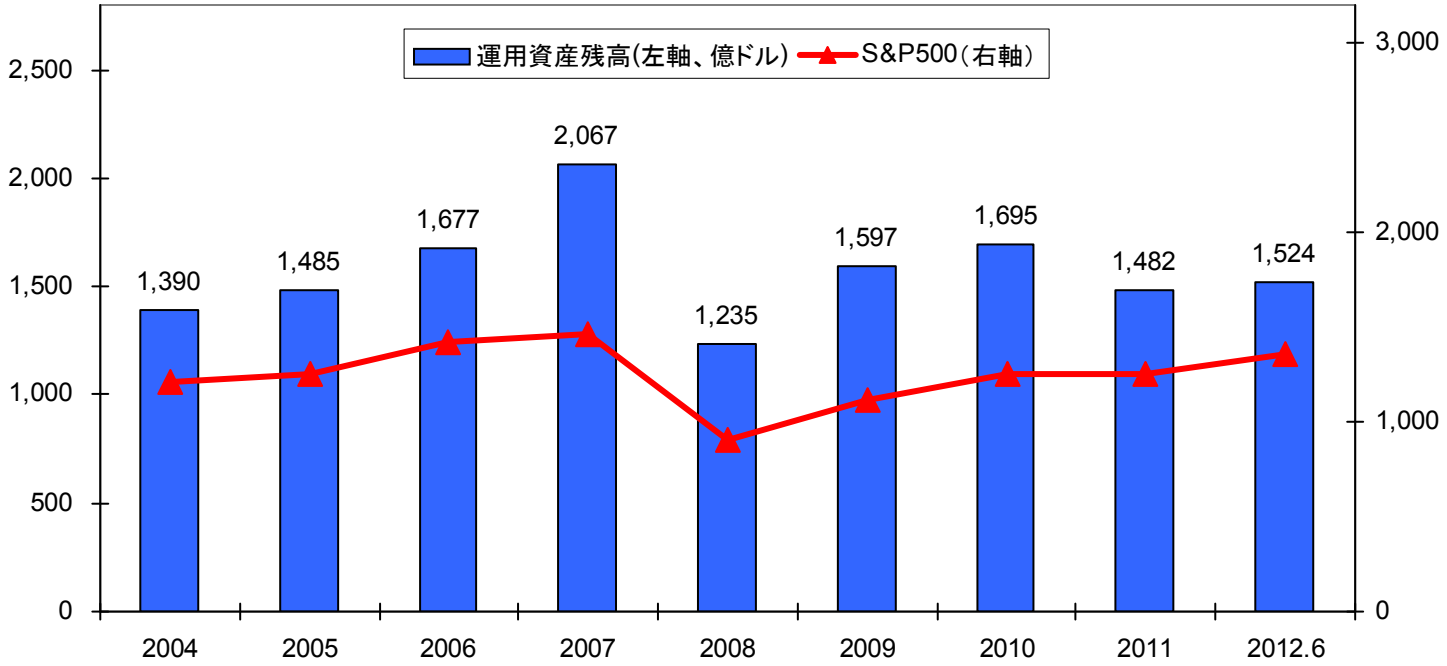
会社名	Janus Capital Group Inc.
業務の内容	米国における資産運用事業
代表者	リチャード・ワイル（Richard Weil）
上場	2000年6月 ニューヨーク証券取引所上場
売上高	981.9百万米ドル（2011年12月期）
税引後利益	142.9百万米ドル（2011年12月期）
純資産	1349.1百万米ドル（2011年12月末）
運用資産額	1,524億米ドル（2012年6月末）
時価総額	1,059億円（2012年7月末）
本社	コロラド州デンバー
主な海外拠点	フランクフルト、ハーグ、香港、ロンドン、メルボルン、ミラノ、ミュンヘン、パリ、シンガポール 東京、チューリヒ

第一生命

会社概要②

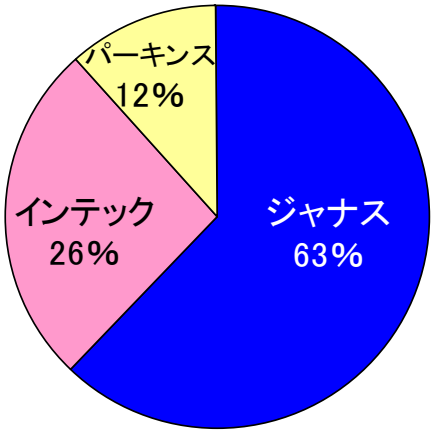
運用資産残高推移

運用資産残高及びS&P500の推移

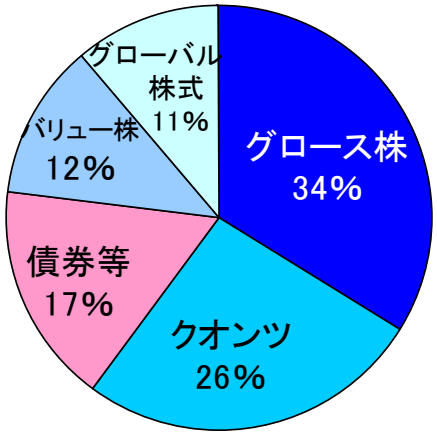


運用資産構成

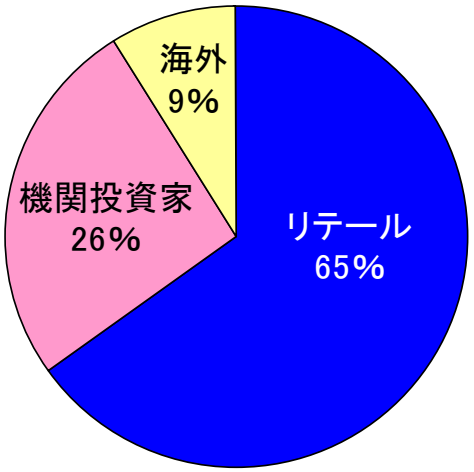
【ブランド別】 (2012.6時点)



【アセット別】 (2012.6時点)



【顧客別】 (2012.6時点)



出所：ジャナス社開示資料より作成

本資料の問い合わせ先

第一生命保険株式会社
経営企画部　IR室
電話：050－3780－6930

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命保険株式会社（以下「当社」という。）は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。